

[心とからだのケアスペース オアゼ講演会]

いのち

「 佛 像 — 祈 生 の 形 — 」

会場 **Oase** 事務所 藤沢市朝日町9-8 第1鈴重ビル 2階

講演者 「 光秀造佛處 - koshu Zobussho - 木村光秀氏 (仏師僧) 」

日時 7月15日(日) 11:00~13:30 講演

会費 2,000円(軽食つき)

木村光秀さんは、小学校6年生のとき、佛像彫刻と出会い、仏師にあこがれ、そしてそれを実現した方です。40代となり、より祈り深く仏像を刻み奉りたいと、高野山真言宗の修行をおさめました。現在、ご自身の仏像を「祈生」をテーマとし、制作しつづけておられます。

今回の講演では、仏師になるすべの道のり、仏像について、修行のこと、今の思い、お話いただけます。

「仏教」というと、お葬式のイメージがあったり、お経も何を言っているのか、よく分からない難しそうな宗教という思いが私自身以前にはありました。

それでもなんとなく仏像に心ひかれたり、寺院に行くと心が落ち着くような気がして、旅先では寺社に立ち寄ります。そして、なんとなく手をあわせてみたりします。

最近、改めて仏教の本を読んでみて、驚きました。本来の仏教は、私が思っていたような仏を拝むことを教えた宗教ではなかったのです。人間の心とは何か。心がどう出来ていて、どう悩み苦しむか、どうその苦悩から抜け出せるか、そしてどう悟っていけるかを体系的に教えているものだったのです。まさに現代心理学が出来る以前の心理学であり、現代心理学に共通する理解もたくさん含まれていることに気づきました。

若い方には職業選択など、今後の自分自身の方向性を考え、実現する勇気をもたらるのではないかと思います。心理学を学ぶ方には、仏像、仏教と心、心理学について考える機会になるかと思います。現代心理学(ユングなど)も仏教に影響を受けています。また、全ての年代の方には、お寺のお坊さんには、聞けないこともきっと答えてもらえると思います。私自身、こども電話相談室のように、「大日如来と不動明王とが何故あるんですか」など、ふだん疑問に思っていることをたくさん質問でき、明確に答えていただいてスッキリしました。

どうぞお気軽にご参加下さい。

申込みは電話またはメールアドレスでお申込み下さい。

電話：0466-23-0281 / メールアドレス：oase@mbn.nifty.com

地図

